

都城市議会議長 様

提出日 令和3年10月18日

## 視 察 報 告 書

一心会 赤塚 隆志

以下のとおり視察の報告をいたします。

1 会派名及び視察者名： 一心会

赤塚 隆志、岩元 弘樹、黒木 優一

2 視察先・テーマ及び日時

令和3年10月13日（水） 10：00～11：30

都城市都北町 5225-1

都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城」の整備状況の確認について

3 視察の内容

都城市都北町にある、「道の駅」都城の建て替え工事については、高速道路都城インターチェンジ直近の施設として、本市の物産振興の拠点としての機能と、市民に愛されるランドマークとしての役割を備えつつ、南海トラフ大地震をはじめとする、大規模災害の発生時における支援物資の備蓄倉庫等防災拠点としての役割が与えられており、その進捗状況と運用の在り方について確認し、今後の政務活動に役立てること。

4 視察の感想

今般建築中の都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城」について、本市のふるさと産業推進局と都城圏域地場産業振興センターの担当者より、資料を基に説明を受けた。

現在、新規建設予定地について、既存建物の取り壊し工事がほぼ完了し、基礎工事等の着手に取りかかる予定である。新規施設の概要について、国土交通省の管轄する施設と本市の施設、民間の所有する施設の3部構成となっており、3者間の綿密な提携が進められている。本市の誇る「日本一の肉と焼酎」を中心とした地場製品の販売や多様な世代の交流と賑わいを通じた地域産業の振興と活性化、そして市民の安心安全を図るための災害備蓄倉庫棟の防災拠点としての役割を最大限活かす取組が実施されることを期待する。

駐車場の収容スペースや障がい者等に配慮したおもいやりスペースの設置、子ども

から大人まで楽しめる、アスレチック広場や木製遊具の整備など、市民サービスに寄与する内容となっている。また、災害時の拠点として、都城市郡医師会病院や都城インターへのアクセスなどの利便性が図られるなど、多用途に活用できる施設としての在り方が確認出来た。

#### 5 視察の成果及び市政への反映等

本市においては、既に整備された早水公園体育文化センターや、現在工事中の山之口運動公園などの防災拠点施設があり、「道の駅」都城完成後は、連携を取って、災害時の対応が求められる。担当課については、防災システムの構築とその運用に尽力して頂きたいと考える。

一方、物産振興拠点としては、様々なイベントや各企業との連携、道の駅マスコットキャラクターの検討など、市民に親しまれ、長く愛される施設、ランドマークとしての役割を最大限発揮できるような運営について、官民一体となった取組を期待したい。

一心会としては、今後の建設の進捗状況を注視しつつ、運用についての執行部に対して働きかけや進言等続け、市民サービスの向上に寄与できるよう、常に情報収集と情報共有に努めていきたい。

#### 6 添付資料

説明資料「都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城条例の概要及び「パース図」

以 上

# 都城市物産振興拠点施設「道の駅都城」N I Q L L

## 会派視察報告書

報告者 黒木 優一

### 1 視察の感想

最初に外（現場）で施設概要の説明を受けて、建物のイメージを掴み、大きさを感じた。

また、霧島連山の方向には、高い建物がなく開放感があると感じた。

外での説明後、都城市役所都北町別館で改めて、施設と都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城条例の説明を受けた。

近隣のJ A都城の施設「朝霧の里」とも十分連携を図っていくということで、お互いのいい面を拡大していければいいと思う。

防災拠点の機能もあり、隣接の住友ゴムと協力していくとのことで、近隣住民の安心安全に寄与していけるだろうと思った。

また、思いやり駐車場から雨に濡れずに建物内に入れるようになっており、配慮されていると思う。

条例については使用料の減免が第18条で規定されているが、災害時等の限られた時を想定しているとのことで、納得できた。

### 2 視察の成果及び市政への反映等

全員協議会で説明は受けていたが、視察したことでより詳細な説明を受け、施設概要を詳しく知ることができた。

指定管理者は公募されないと思うが、担当課は基本協定に従い、厳格に管理して欲しいと思う。特に担当者の移動時の引継ぎには気を付けてほしい。

## 1 視察の感想

ふるさと産業推進局と都城圏域地場産業振興センターより、都城市物産振興拠点施設「道の駅」都城について説明を受けた。

「日本一の肉と焼酎」を中心とする地場製品の販売をメインとし、地場産業の振興と地域経済の活性化を図ることに向けて、官民一体となり取り組んでいることに期待がもて、多くの市民も待ち望んでいることが分かった。

また、防災拠点として、大規模自然災害時の運用は、テックフォース（緊急災害対策派遣隊）の機能も備えることで、市民の安心安全の確保を図るために期待ができる。

## 2 視察の成果及び市政への反映等

「防災道の駅」として大規模災害時における広域的な防災拠点として、役割をしっかりと果たせるよう関係機関と連携した道の駅にする必要がある。

物産振興拠点施設としては、行きたい立ち寄りたいたいと思ってもらえる施設となるよう、多くの市民の意見を聴取し反映していかなければならない。